



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

2024年7月2日
株式会社講談社

株式会社講談社と Hachette グループ傘下 Calmann-Lévy 社の新たなコラボレーションがスタート



KODANSHA

CALMANN
LÉVY

講談社は、フランス Hachette グループ傘下の Calmann-Lévy（カルマン・レヴィ）社と出版パートナーシップを結ぶことを決定しました。この提携関係は、弊社から刊行される海外翻訳小説の拡充、ならびに Calmann-Lévy 社におけるアジア文学の発展を企図したものであります。

講談社は、1909年の創業以来、幅広いコンテンツを世界中の読者に提供しております。これまでも欧米・中国を中心に海外事業の拡大を進めて参りましたが、2024年6月より新たにグローバル統括室を発足し、ライセンスビジネスに留まらない、編集および営業業務のグローバル化を推進しております。

世界中に200以上のレーベルを持ち、フランスでシェア第1位、世界で第3位の Hachette Livre Group の傘下でもある Calmann-Lévy 社と協力し、より一層フランス語圏との交流を深めて参りたいと思います。

Calmann-Lévy CEO のフィリップ・ロビネ氏のコメント

「1836年の創業以来、カルマン・レヴィは常に世界中の文学を紹介してきました。私たちの世界を共有することが私たちの存在意義であり、素晴らしい日本の出版社である講談社と新たな関係を築けることを嬉しく思っています。」

講談社 グローバル統括室長・高見洋平のコメント

「この新しいコラボレーションを発表できることを大変嬉しく思います。フランスと日本の文学的情熱の間に深い共鳴があることを認識し、文学を通じた交流を促進することによって、お互いの文化がさらに豊かなものとなることを確信しています」



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

直近の相互刊行ラインアップ（予定）

講談社は Cécile Tlili 著『Un simple dîner』と Cécile Pivot 著『Les Lettres d'Esther』をそれぞれ 2025 年と 2026 年に刊行予定。カルマン・レヴィ社にとって、柚木麻子の仏語訳 2 作目となる『オール・ノット』（講談社刊）が 2025 年に出版予定。

Calmann-Lévy（カルマン・レヴィ社）について

Calmann-Lévy は、1836 年に設立されたフランスで最も権威ある出版社のひとつです。バルザック、デュマ、フローベール、ユーゴー、スタンダールなどの名著を抱え、20 世紀には「アンネ・フランクの日記」をはじめとするエッセイやノンフィクションも精力的に出版。今日もギョーム・ムツ、マイケル・コネリーなどの海外小説含む、さまざまな分野の作品を出版しています。